

平成28年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )

<b>事業名</b>	国営公園等事業			<b>担当部局庁</b>	都市局			<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	昭和47年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	公園緑地・景観課			課長 町田 誠		
<b>会計区分</b>	一般会計									
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	都市公園法第2条、第2条の3、第29条、古都保存法第14条、都市緑地法第31条、首都圏近郊緑地保全法第17条、近畿圏の保全区域の整備に関する法律第18条			<b>関係する計画、通知等</b>	社会資本整備重点計画(平成27年9月閣議決定)					
<b>主要政策・施策</b>	海洋政策、観光立国、国土強靱化施策、子ども・若者育成支援、自殺対策、地球温暖化対策			<b>主要経費</b>	公共事業					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公園緑地の保全・創出により、地球温暖化の防止、ヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全等の地球環境問題等への対応を図るほか、歴史的風致維持向上による地域活性化等を推進する。また、地震災害時に復旧・復興の拠点や避難地となる防災公園の整備、子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できる都市公園の整備等を推進する。									
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	<p>○直轄事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国が実施する国営公園の整備及び維持管理</li> <li>・国が実施する都市公園事業に関する調査</li> </ul> <p>○補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公共団体等が行う都市公園の整備を支援。また、歴史的風土保存区域、近郊緑地保全区域、特別緑地保全地区等において、地方公共団体が行う必要な土地の買入れを支援。(1/3、1/2、5.5/10、7/10)</li> </ul> <p>※平成22年度より、地方公共団体が実施する都市公園等の整備に関する補助事業については、社会資本整備総合交付金へ移行。社会資本整備総合交付金に移行した事業のうち、都道府県及び政令市が施行する年度間、地域間の変動・偏在性が小さい事業については、平成23年度以降、地域自主戦略交付金に移行(平成24年度をもって廃止)。</p>									
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負、補助									
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	20,839	21,674	21,983	22,043				
		補正予算	1,952	154	-					
		前年度から繰越し	3,939	4,712	2,771	1,259				
		翌年度へ繰越し	▲ 4,712	▲ 2,771	▲ 1,259					
		予備費等	-	-	-					
	計		22,018	23,769	23,495	23,302	0			
	執行額		21,756	23,584	23,368					
執行率 (%)		99%	99%	99%						
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
	平成28年度までに歩いていける身近なみどりのネットワークが体系的に整備されている割合を約75%まで引き上げる	歩いていける身近なみどりのネットワークが体系的に整備されている割合	成果実績	%	70	70		-		
			目標値	%	-	-	-	-	75	
			達成度	%	93.3	93.3	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
	平成28年度までに1人あたり都市公園等面積を10.5㎡/人まで引き上げる	1人あたり都市公園等面積	成果実績	㎡/人	10.1	10.2		-		
			目標値	㎡/人	-	-	-	-	10.5	
			達成度	%	96.2	97.1	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度	
	平成32年度までに都市空間における水と緑の公的空間確保量を14.1㎡/人まで引き上げる	都市空間における水と緑の公的空間確保量	成果実績	㎡/人	12.9	13		-		
			目標値	㎡/人	-	-	-	-	14.1	
			達成度	%	91.5	92.2	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度	
	平成32年度までに地方公共団体における公園施設の長寿化計画策定率を100%まで引き上げる	地方公共団体における公園施設の長寿化計画策定率	成果実績	%	-	77	84		-	
			目標値	%	-	-	-	-	100	
			達成度	%	-	77	84	-	-	

横断的な施策に係る成果目標及び成果実績(アウトカム)	目標・指標	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	-	-	-
地球温暖化対策	関係	算出方法								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	国営公園供用面積			活動実績	ha	3,505	3,888	3,891	-	
				当初見込み	ha	3,567	3,875	3,891	4,140	
単位当たりコスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	維持管理に係る執行額(百万円) / 国営公園供用面積(ha)			単位当たりコスト	百万円	3	3	3	3	
				計算式	百万円/ha	11,952/3,505	13,920/3,888	12,929/3,891	14,182/4,140	
平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	(目)国営公園整備費	7,460								
	(目)国営公園維持管理費	11,551								
	(目)営繕宿舍費	44								
	(目)国営公園等事業調査費	150								
	(目)都市公園防災事業費補助	2,838								
	計	22,043	0							

政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現							
施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する							
測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 28 年度
	1人当たり都市公園等面積	実績値	m <sup>2</sup> /人	10.1	10.2		-	
		目標値	m <sup>2</sup> /人	-	-	-	-	10.5
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
都市公園等の整備を推進し、1人当たり都市公園等面積を引き上げることで、良好で緑豊かな生活環境の形成に寄与する。								
政策	4 水害等災害による被害の軽減							
施策	11 住宅・市街地の防災性を向上する							
測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 32 年度
	一定水準の防災機能を備えるオープンスペースが一箇所以上確保された大都市の割合	実績値	%	76	79		-	
		目標値	%	-	-	-	-	89
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
地震災害時に復旧・復興の拠点や避難地となる防災公園の整備を推進することで、住宅・市街地の防災性の向上に寄与する。								
政策	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護							
施策	30 社会資本整備・管理等を効果的に推進する							
測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 32 年度
	地方公共団体における公園施設の長寿化計画策定率	実績値	%	-	77	84	-	
		目標値	%	-	-	-	-	100
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備等を推進することで、社会資本整備・管理等の効果的な推進に寄与する。								
改革項目	分野:	-						
(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	成果実績							
	目標値							
	達成度	%						
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	成果実績							
	目標値							
	達成度	%						
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係								
-								

事業所管部局による点検・改善								
	項目	評価	評価に関する説明					
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国営公園は地域の観光振興の拠点、広域的レクリエーションの拠点等として広く利用されていることから、事業の目的が国民や社会のニーズを反映している。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	一の都府県の区域を超えるような広域の見地から、また、国家的な記念事業として、又は我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議決定を経て設置される国営公園の整備並びに管理は国が実施すべき事業である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国土交通省で実施している政策チェックアップ(実績評価方式)では、当該事業に関連する施策目標について、目標年度における施策目標の達成に向けて順調に推移していると評価していることから、当該事業の実施は実効性も高い手段である。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	外部有識者委員会による審査を行っており、透明性、公平性の確保を図っているため、支出先の選定は妥当である。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有						
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国営公園の設置に係る費用は国の負担を原則としているが、一の都府県の区域を超えるような広域の見地から設置する公園については、利益を受ける地方公共団体に費用の一部を負担して頂いている。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	入札契約にあたっては、価格競争方式や総合評価方式を採用することを基本とし、また、国営公園の維持管理業務については、より良質かつ低廉な公共サービスを実現するため、民間事業者の創意工夫を活用した市場化テストの全面導入に取り組んでおり、競争性の確保及びコストの縮減に努めている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	資金の流れの中間段階においても、支出先の選定にあたっては、特命随意契約を除き可能な限り競争性のある契約手法を導入している。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	公園基本計画、国営公園整備プログラム等に基づき、事業を実施している。					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	公園施設長寿命化計画等に基づき更新・修繕を実施している。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は成果目標の達成に向け、順調に推移している。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	国土交通省で実施している政策チェックアップ(実績評価方式)では、当該事業に関連する施策目標について、目標年度における施策目標の達成に向けて順調に推移していると評価していることから、当該事業の実施は実効性も高い手段である。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は見込みと比較して、概ね達成できている。					
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	国営公園は、地域の観光振興の拠点、広域的レクリエーションの拠点等として、平成27年度の入園者は約4,029万人と広く利用されている。						
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	環境省所管の自然公園等事業費は、一定区域内の土地の権原に関係なく、その区域を公園として指定し土地の利用の制限や一定の行為の規制等によって自然景観を保全することを主な目的としているものの、国営公園等事業は、一定区域内の土地の権原を取得し、目的に応じた公園の形態を創り出し一般に公開する営造物である。					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省・部局名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境省・自然環境局</td> <td>242</td> <td>自然公園等事業</td> </tr> </tbody> </table>	所管府省・部局名	事業番号	事業名	環境省・自然環境局	242	自然公園等事業	
所管府省・部局名	事業番号	事業名						
環境省・自然環境局	242	自然公園等事業						
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○直轄事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 国営公園整備 事業効果の早期発現の観点から、早期の全園開園や追加開園が見込まれる公園について重点化を図る。</li> <li>2. 国営公園維持管理 業務の効率化等により、開園面積の増加に伴う維持管理予算の増加を抑制するとともに、老朽化した公園施設の老朽化対策等について取り組み、公園利用者の安全・安心の確保に努めている。</li> </ul> </li> <li>○補助事業 地震災害時に避難地等となる防災公園の整備に限定を図っている。</li> </ul>						
	改善の方向性	引き続き、早期の全園開園や追加開園が見込まれる公園に重点化を図るとともに、計画的かつ戦略的に更新・修繕を行うこと等により開園面積の増加に伴う予算増加の抑制を図る。						
<b>外部有識者の所見</b>								

**行政事業レビュー推進チームの所見**

--	--

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

--	--

**備考**

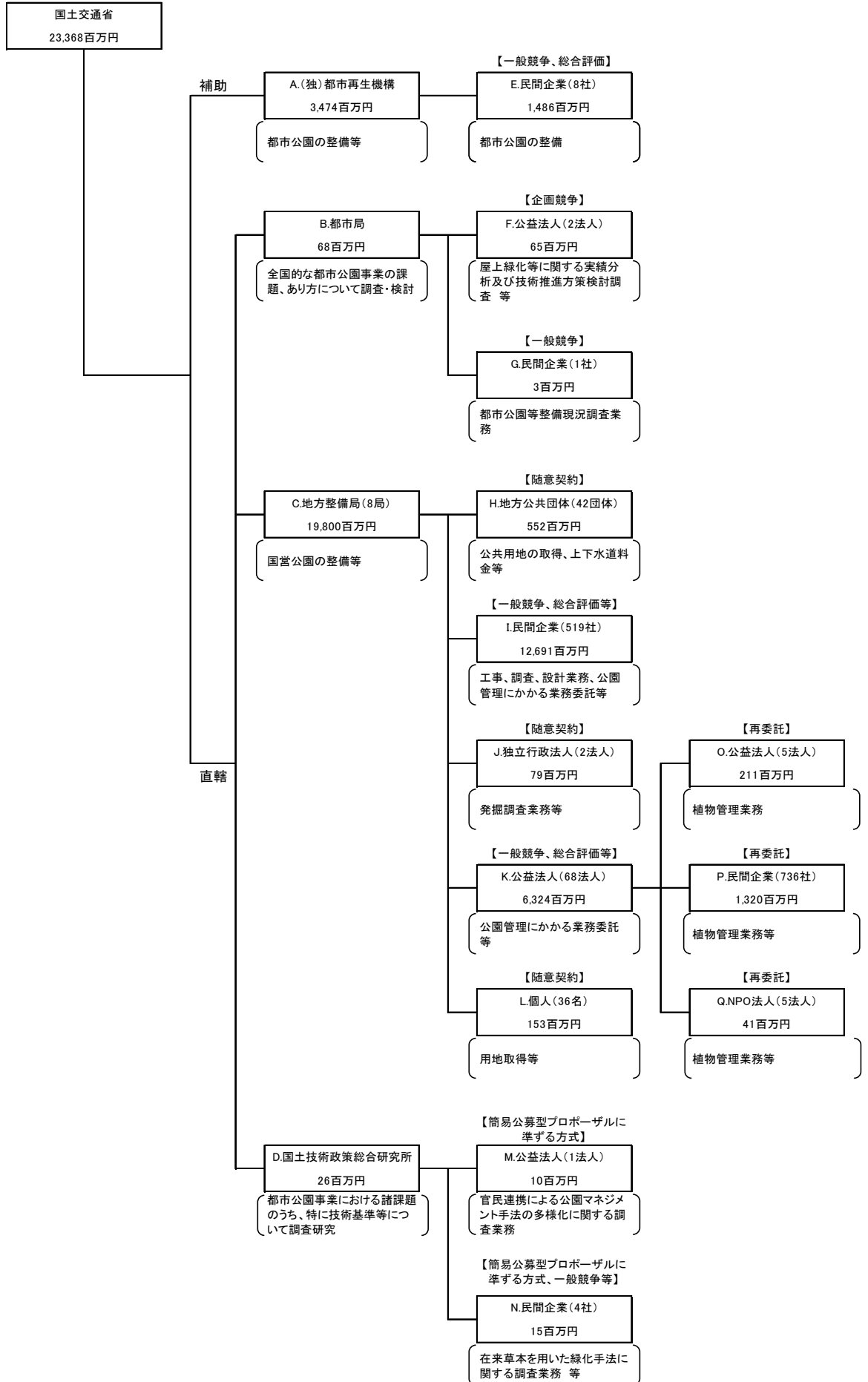
○成果目標及び成果実績「歩いて行ける身近なみどりのネットワークが体系的に整備されている割合」の平成26年度及び平成27年度の成果実績、「1人あたり都市公園等面積」の平成27年度の成果実績、「都市空間における水と緑の公的空間確保量の平成26年度及び平成27年度の成果実績」、「地方公共団体における公園施設の長寿化計画策定率」の平成27年度の成果実績、政策評価の測定指標「一定水準の防災機能を備えるオープンスペースが一箇所以上確保された大都市の割合」の平成26年度及び平成27年度の実績については、現在集計中のため空欄としている。  
 ○なお、各指標において集計中の平成26年度実績については、平成28年7月頃を目処に算出予定である。  
 ○支出先上位10者リストの中には、平成26年度以前に入札等を行ったものが含まれる。

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	145	平成23年度	130	平成24年度	135	
平成25年度	52	平成26年度	49	平成27年度	50	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



A.(独)都市再生機構			B.都市局		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
都市公園防災事業費補助	都市公園の整備	2,137	国営公園等事業調査費	全国的な都市公園事業の課題、あり方について調査・検討	68
都市公園防災事業費補助	都市公園の用地取得	1,337			
計		3,474	計		68
C.関東地方整備局			D.国土技術政策総合研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
国営公園維持管理費	国営公園の維持管理	3,835	国営公園等事業調査費	都市公園事業における諸課題のうち、特に技術基準等について調査研究	26
国営公園整備費	国営公園の整備	1,922			
営繕宿舍費	公園事務所の営繕費及び宿舍費	21			
計		5,778	計		26
E.鹿島建設(株)			F.(公財)都市緑化機構		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
都市公園防災事業費補助	都市公園の整備	742	国営公園等事業調査費	屋上緑化等に関する実績分析及び技術推進方策検討調査	17
			国営公園等事業調査費	都市地域におけるみどりによる防災・減災対策の推進調査	17
			国営公園等事業調査費	日本庭園の普及啓発等に関する検討調査業務	17
計		742	計		51
G.(株)ライテック			H.海津市		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
国営公園等事業調査費	都市公園等整備現況調査業務	3	国営公園整備費	公共用地の取得	227
			国営公園維持管理費	水道料金	6
計		3	計		233

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.(独)都市再生機構

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(独)都市再生機構	1020005005090	都市公園の整備	2,137	-	-	-	
2	(独)都市再生機構	1020005005090	都市公園の用地取得	1,337	-	-	-	

B.都市局

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	都市局	-	全国的な都市公園事業の課題、あり方について調査・検討	68	-	-	-	

C. 地方整備局

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	関東地方整備局	-	国営公園の維持管理	3,835	-	-	-	
2	関東地方整備局	-	国営公園の整備	1,922	-	-	-	
3	関東地方整備局	-	公園事務所の営繕費及び 宿舎費	21	-	-	-	
4	近畿地方整備局	-	国営公園の整備	4,627	-	-	-	
5	近畿地方整備局	-	国営公園の維持管理	869	-	-	-	
6	近畿地方整備局	-	公園事務所の営繕費	5	-	-	-	
7	中部地方整備局	-	国営公園の整備	1,408	-	-	-	
8	中部地方整備局	-	国営公園の維持管理	1,287	-	-	-	
9	中部地方整備局	-	公園事務所の営繕費	1	-	-	-	
10	九州地方整備局	-	国営公園の維持管理	1,530	-	-	-	
11	九州地方整備局	-	国営公園の整備	821	-	-	-	
12	九州地方整備局	-	公園事務所の営繕費	6	-	-	-	
13	北陸地方整備局	-	国営公園の整備	653	-	-	-	
14	北陸地方整備局	-	国営公園の維持管理	581	-	-	-	
15	北陸地方整備局	-	公園事務所の営繕費	0.5	-	-	-	
16	中国地方整備局	-	国営公園の維持管理	859	-	-	-	
17	中国地方整備局	-	公園事務所の営繕費	1	-	-	-	
18	東北地方整備局	-	国営公園の維持管理	700	-	-	-	
19	東北地方整備局	-	公園事務所の営繕費	1	-	-	-	
20	四国地方整備局	-	国営公園の維持管理	672	-	-	-	

D.国土技術政策総合研究所

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国土技術政策総合研究所	-	都市公園事業における諸課題のうち、特に技術基準等について調査研究	26	-	-	-	



## E.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	鹿島建設(株)	8010401006744	都市公園の整備	742	一般競争入札	3	87.7%	—
2	朝日・大成温・精研工 事共同企業体	5010401000023	都市公園の整備	450	一般競争入札	2	96.6%	—
3	(株)昭和造園	6011301008543	都市公園の整備	127	総合評価入札	3	98.7%	—
4	栗原・川北特定建設 工事共同企業体	8120001059636	都市公園の整備	124	一般競争入札	2	97.7%	—
5	中央コンサルタンツ (株)	9180001026134	都市公園の整備	23	総合評価入札	3	69.8%	—
6	フジテック(株)	3160001009212	都市公園の整備	13	一般競争入札	3	89%	—
7	(株)日本設計	5011101036563	都市公園の整備	6	総合評価入札	1	99%	—
8	(株)環境技研設計事 務所	1010001013932	都市公園の整備	2	一般競争入札	10	93.4%	—

## F.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公財)都市緑化機構	9010005011405	屋上緑化等に関する実績 分析及び技術推進方策検 討調査	17	随意契約 (企画競争)	1	99.8%	—
2	(公財)都市緑化機構	9010005011405	都市地域におけるみどり による防災・減災対策の推進 調査	17	随意契約 (企画競争)	7	99.9%	—
3	(公財)都市緑化機構	9010005011405	日本庭園の普及啓発等に 関する検討調査業務	17	随意契約 (企画競争)	3	99.9%	—
4	(一社)日本公園緑地 協会	8010005018756	都市公園等における施設 の設置状況等に関する検 討調査	9	随意契約 (企画競争)	3	99.9%	—
5	(一社)日本公園緑地 協会	8010005018756	施工パッケージ型積算方式 に対応した公園緑地工事積 算体系の更新等検討調査 業務	5	随意契約 (企画競争)	1	100%	—

## G.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ライテック	7011101057995	都市公園等整備現況調査 業務	3	一般競争入札	4	67.7%	—

## H.地方公共団体

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	海津市	9000020212211	公共用地の取得	227	随意契約 (その他)	—	—	—
2	海津市	9000020212211	水道料金	6	随意契約 (その他)	—	—	—
3	桑名市	5000020242055	公共用地の取得	88	随意契約 (その他)	—	—	—
4	福岡市	3000020401307	水道料金	27	随意契約 (その他)	—	—	—
5	福岡市	3000020401307	下水道料金	16	随意契約 (その他)	—	—	—
6	昭島市	8000020132071	水道料金	32	随意契約 (その他)	—	—	—
7	桑名市土地開発公社	8190005007667	公共用地の取得	26	随意契約 (その他)	—	—	—
8	佐賀県	1000020410004	文化財発掘調査	16	随意契約 (その他)	—	—	—
9	東京都	8000020130001	水道料金	15	随意契約 (その他)	—	—	—
10	淡路広域水道企業団	2000020289272	上下水道料金	15	随意契約 (その他)	—	—	—
11	滑川町	1000020113417	水道料金	14	随意契約 (その他)	—	—	—
12	まんのう町	1000020374067	上下水道料金	13	随意契約 (その他)	—	—	—

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

 チェック

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	K	(一財)公園財団	3010005018736	H28-31国営木曾三川公園運営維持管理業務	3,254	総合評価入札	1	98.3%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
2	K	H28-31国営海の中道海浜公園運営維持管理業務海の中道海浜公園マネジメント共同企業体	3010005018736	H28-31国営海の中道海浜公園運営維持管理業務	3,160	総合評価入札	1	95.3%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
3	I	(株)奥村組 関西支店	7120001004931	平城宮跡歴史公園平城宮跡展示館建築工事	2,698	総合評価入札	6	95.1%	
4	K	H28-31国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務アルプスあづみの公園マネジメント共同体	3010005018736	H28-31国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務	2,690	総合評価入札	1	93.3%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
5	K	H28-31国営明石海峡公園運営維持管理業務 国営明石海峡公園管理兵庫県・神戸市公園協会グループ共同体	5140005020306	H28-31国営明石海峡公園運営維持管理業務	2,576	総合評価入札	1	96.9%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
6	K	H28-31国営常陸海浜公園運営維持管理業務常陸公園マネジメント共同体	3010005018736	H28-31国営常陸海浜公園運営維持管理業務	2,472	総合評価入札	1	98.4%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
7	I	H28-31国営備北丘陵公園運営維持管理業務グリーンウインズ共同体	5240001024944	H28-31国営備北丘陵公園運営維持管理業務	2,171	総合評価入札	1	99.3%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
8	K	H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務みちのく公園マネジメント共同体	3010005018736	H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務	1,866	総合評価入札	1	87.9%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
9	K	H28-31国営越後丘陵公園運営維持管理業務 公園財団・グリーン産業・JR東日本コンサルタンツ共同体	3010005018736	H28-31国営越後丘陵公園運営維持管理業務	1,777	総合評価入札	1	95.5%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。
10	K	H28-31 国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務まんのう公園マネジメント共同体	3010005018736	H28-31国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務	1,755	総合評価入札	1	93.8%	次期発注に向け、入札要件の緩和等競争性の確保に努める。

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

I.鉄建建設(株)大阪支店			J.(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国営公園整備費	キトラ古墳周辺地区体験学習館新築工事	767	国営公園整備費	平城宮跡歴史公園朱雀大路跡他発掘調査	38
			国営公園整備費	第一大極殿院建造物復原整備にかかる調査委託	35
			宮繕宿舍費	奈良文化財研究所監理棟長期使用料	3
			国営公園整備費	朱雀大路緑地水路部遺跡発掘調査	2
計		767	計		78
K.国営木曾三川公園管理運営業務 木曾三川公園マネジメント共同体			L.個人A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国営公園維持管理費	公園管理にかかる業務委託	803	国営公園整備費	用地の取得	45
計		803	計		45
M.(一財)公園財団			N.日本工営(株)茨城営業所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国営公園等事業調査費	官民連携による公園マネジメント手法の多様化に関する調査業務	10	国営公園等事業調査費	在来草本を用いた緑化手法に関する調査業務	7
計		10	計		7
O.福岡県造園協会共同企業体			P.(株)日比谷アメニス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国営公園維持管理費	植物管理業務	160	国営公園維持管理費	植物管理業務	85
計		160	計		85



## I.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	鉄建建設(株)大阪支店	2010001008709	キトラ古墳周辺地区体験学習館新築工事	767	総合評価入札	5	99.4%	-
2	H25-27国営備北丘陵公園運営維持管理業務グリーンウィングズ共同体	5240001024944	H25-27国営備北丘陵公園運営維持管理業務	551	-	-	-	-
3	(株)頼白組	7120001162589	キトラ古墳周辺地区広場整備工事	241	総合評価入札	9	88.7%	-
4	(株)頼白組	7120001162589	キトラ古墳周辺地区修景整備工事	148	総合評価入札	13	90.4%	-
5	奈良県緑化土木共同組合	1150005000855	キトラ古墳周辺地区南部整備工事	170	随意契約 (企画競争)	11	90.5%	-
6	奈良県緑化土木共同組合	1150005000855	キトラ古墳周辺地区植栽工事	161	総合評価入札	17	88.9%	-
7	奈良県緑化土木共同組合	1150005000855	平城宮跡歴史公園草刈整備工事	38	随意契約 (企画競争)	6	87.4%	-
8	(株)丹青社	3010501007440	キトラ古墳周辺地区体験学習館展示施設設計・制作設置業務	359	総合評価入札	2	99.8%	-
9	(株)昭建	5160001000895	キトラ古墳周辺地区舗装工事	270	総合評価入札	17	87.7%	-
10	(株)中越興業	2110001022963	H26あそびの里造成及び幹線園路整備その2工事	260	-	-	-	-
11	(株)尾田組	6150001000458	キトラ古墳周辺地区情報案内施設棟外4棟新築工事	242	総合評価入札	3	99.3%	-
12	(株)精研	3120001082411	キトラ古墳周辺地区体験学習館機械設備新設工事	224	総合評価入札	3	89%	-
13	砂川建設(株)	9012801000747	H26昭和四阿建築他工事	204	-	-	-	-

## J.独立行政法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	平城宮跡歴史公園朱雀大路跡地発掘調査	38	随意契約 (その他)	-	-	-
2	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	第一大極殿院建造物復原整備にかかる調査委託	35	随意契約 (その他)	-	-	-
3	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	奈良文化財研究所監理棟長期使用料	3	随意契約 (その他)	-	-	-
4	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	朱雀大路緑地水路部遺跡発掘調査	2	随意契約 (その他)	-	-	-
5	(独)都市再生機構 西日本支社	1020005005090	淀川河川公園の公園施設に係る維持管理費用	1	随意契約 (その他)	-	-	-

K.公益法人等

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	H25-27国営木曾三川公園運営維持管理業務木曾三川公園マネジメント共同体	3010005018736	平成24年度 H25-27国営木曾三川公園運営維持管理業務	803	-	-	--	
2	H27-30国営昭和記念公園運営維持管理業務 昭和記念公園 パークス共同体	3010005018736	H27-30国営昭和記念公園運営維持管理業務	761	-	-	--	
3	H25-27国営海の中道海浜公園運営維持管理業務海の中道海浜公園マネジメント共同企業体	3010005018736	H25-27国営海の中道海浜公園運営維持管理業務	664	-	-	--	
4	H27-30国営武蔵丘陵森林公園運営維持管理業務 森林公園 里山パークス共同体	3010005018736	H27-30国営武蔵丘陵森林公園運営維持管理業務	588	-	-	--	
5	H25-27国営常陸海浜公園運営維持管理業務常陸公園マネジメント共同体	3010005018736	H25-27国営常陸海浜公園運営維持管理業務	536	-	-	--	
6	H25-27国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務アルプスあづみの公園マネジメント共同体	3010005018736	H25-27国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務	450	-	-	--	
7	H25-27国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務みちのく公園マネジメント共同体	3010005018736	H25-27国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務	411	-	-	--	
8	H27-30国営吉野ヶ里歴史公園運営維持管理業務吉野ヶ里公園マネジメント共同企業体	3010005018736	H27-30 国営吉野ヶ里歴史公園運営維持管理業務	400	-	-	--	
9	H25-27国営越後丘陵公園運営維持管理業務 公園財団・グリーン産業・JR東日本コンサルタンツ共同体	3010005018736	H25-27国営越後丘陵公園運営維持管理業務	397	-	-	--	
10	H25-27国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務まんのう公園マネジメント共同体	3010005018736	H25-27国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務	378	-	-	--	

L.個人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	用地の取得	45	随意契約 (その他)	-	--	
2	個人B	-	用地の取得	37	随意契約 (その他)	-	--	
3	個人C	-	用地の取得	17	随意契約 (その他)	-	--	
4	個人D	-	用地の取得	9	随意契約 (その他)	-	--	
5	個人E	-	用地の取得	8	随意契約 (その他)	-	--	
6	個人F	-	用地の取得	5	随意契約 (その他)	-	--	
7	個人G	-	用地の取得	5	随意契約 (その他)	-	--	
8	個人H	-	用地の取得	3	随意契約 (その他)	-	--	
9	個人I	-	用地の取得	3	随意契約 (その他)	-	--	
10	個人J	-	用地の取得	3	随意契約 (その他)	-	--	

## M.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(一財)公園財団	3010005018736	官民連携による公園マネジメント手法の多様化に関する調査業務	10	随意契約 (企画競争)	4	100%	—

## N.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本工営(株)茨城営業所	2010001016851	在来草本を用いた緑化手法に関する調査業務	7	随意契約 (企画競争)	1	99%	—
2	ジェイアール東日本コンサルタンツ(株)	7011001009774	都市緑化樹木の重量計測業務	3	一般競争入札	2	58.4%	—
3	(株)プランニングネットワーク	6011501004185	公園緑地における眺望保全・再生の手引き案作成補助業務	5	随意契約 (企画競争)	2	97.8%	—
4	(株)アスコット	4020001042820	都市公園における民間資格等の活用に関するイメージ図作製業務	0.4	随意契約 (少額)	—	—	—

## O.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	福岡県造園協会共同企業体	2290001002948	植物管理業務	160	随意契約 (その他)	—	—	—
2	(公社)淡路市シルバー人材センター	6140005020420	芝生管理・中低木管理・高木管理その他作業	11	随意契約 (その他)	—	—	—
3	(公社)淡路市シルバー人材センター	6140005020420	花壇草花・草花管理作業	10	随意契約 (その他)	—	—	—
4	(公社)淡路市シルバー人材センター	6140005020420	施設、園路広場等の清掃業務	7	随意契約 (その他)	—	—	—
5	(公社)安曇野市シルバー人材センター	8100005010514	園内清掃業務	8	随意契約 (その他)	—	—	—
6	(公社)北アルプス広域シルバー人材センター	2100005010511	園内清掃業務	8	随意契約 (その他)	—	—	—
7	(公社)洲本市シルバー人材センター	8140005020419	花壇草花・草花管理作業	8	随意契約 (その他)	—	—	—

## P.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日比谷アメニス	2010401025205	草花他監理業務	85	—	—	—	—
2	(株)奥原造園	6100001012887	植物管理工事	70	—	—	—	—
3	岩間造園(株)	2180001009839	植物管理業務	56	随意契約 (その他)	—	—	—
4	(株)日本グリーン企画	6030001086492	植物管理業務	50	一般競争入札	3	98.2%	—
5	森林公園観光(株)	5030001071215	清掃業務	49	一般競争入札	3	99.8%	—
6	(株)久保造園土木	8030001084734	植物管理業務	49	一般競争入札	3	99.2%	—
7	宮十造園土木(株)	3370001010462	植物管理業務	48	—	—	—	—
8	イビデングリーンテック(株)	4200001013233	植物管理業務	42	随意契約 (その他)	—	—	—
9	イビデングリーンテック(株)	4200001013233	工作物清掃業務	2	随意契約 (その他)	—	—	—
10	(株)アスガード枚方	9120002074377	淀川河川公園巡視業務(上流)	42	随意契約 (その他)	—	—	—
11	(株)都市緑地サービス	9050001006958	植物管理、清掃業務	42	—	—	—	—

## Q.NPO法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NPO法人武蔵野の 里作りクラブ	2012805001302	国営昭和記念公園におけ るこもれびの里運営業務	15	随意契約 (その他)	-	-	-
2	NPO法人生態教育 センター	1012705001246	環境教育業務	13	随意契約 (その他)	-	-	-
3	NPO法人ワンワン パーティクラブ	7080105003677	国営昭和記念公園におけ るドッグラン運営業務	7	随意契約 (その他)	-	-	-
4	NPO法人越の里山 倶楽部	4110005012496	里山自然資源管理.水田管 理.体験イベント実施運営.里 山コーディネート等	7	随意契約 (その他)	-	-	-
5	NPO法人フォレス ターズかがわ	6470005005371	間伐作業等	0.1	随意契約 (その他)	-	-	-
6	NPO法人フォレス ターズかがわ	6470005005371	間伐作業等	0	随意契約 (その他)	-	-	-
7	NPO法人フォレス ターズかがわ	6470005005371	間伐作業等	0	随意契約 (その他)	-	-	-
8	NPO法人フォレス ターズかがわ	6470005005371	間伐作業等	0	随意契約 (その他)	-	-	-



平成28年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )

<b>事業名</b>	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金			<b>担当部局庁</b>	都市局			<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	平成12年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	公園緑地・景観課			課長 町田 誠			
<b>会計区分</b>	一般会計										
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法(明日香法)、明日香村整備基本方針、明日香村整備計画						
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	その他の事項経費						
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民共有の財産である明日香村の歴史的風土の保存を図るため、明日香法に基づき全国でも唯一村内全域に厳しい土地利用規制を課していることを背景とした人口減少、高齢化、観光客の減少、農林業の衰退等の課題に対応し、歴史的風土の創造的活用の推進を図る。										
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	明日香村が行う史跡地周辺の整備、里山の景観整備、地域特産品の開発など歴史的風土の創造的活用に関する総合的な取組に対し、明日香村に一定額を交付する。 交付対象事業は、明日香村が作成し国土交通大臣に提出した事業計画に位置付けられているものとし、村は事業計画の作成にあたって明日香法に基づき国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針に調和することとしている。										
<b>実施方法</b>	交付										
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
		計	150	150	150	150	150	0			
	執行額	150	150	150	-	-	-				
	執行率(%)	100%	100%	100%	-	-	-				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 31 年度		
	平成31年度までに主要観光施設の年間入場者数を1,300千人まで引き上げる	主要観光施設の年間入場者数	成果実績	千人	1,023	1,044	1,041	-	-		
			目標値	千人	-	-	-	-	1,300		
			達成度	%	78.7	80.3	80.1	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック			
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	建築物等の修景件数(民間が実施する建築物・工作物・生け垣・石積みの修景に対する補助)			活動実績	件	37	39	47	-		
			当初見込み	件	50	50	50	50			
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	建築物等の修景事業費(千円) / 修景件数(件)			単位当たりコスト	千円	663	998	989	764		
				計算式	修景事業費 / 修景件数	24,528/37	38,911/39	46,478/47	38,200/50		
平成28-29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由							
	(目)明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	150									
	計	150	0								

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現							
	施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	本事業により、歴史的風土の創造的活用に関する明日香村の主体的な取組に対して支援することで、村内の主要観光施設の年間入場者数が増加し、地域の観光産業等が活性化され、もって明日香村の歴史的風土の再生等の推進に寄与する。								
	改革項目	分野:	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
		成果実績							
目標値									
達成度		%							
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	成果実績								
	目標値								
	達成度	%							
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									
<b>事業所管部局による点検・改善</b>									
国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	・明日香村では、古代国家形成の記憶をとどめる他に類例を見ない貴重な歴史的風土を形成しており、その歴史的風土の創造的活用により、学び、体験し、実感できる歴史文化学習の場としての整備を推進することは、我が国の歴史に対する認識を深めるとい国民ニーズに応えるものである。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	・明日香法に基づき、全国でも唯一村内全域に厳しい土地利用規制を課していることを背景とした人口減少、観光客数の減少、農林業の衰退等の課題に対応し、歴史的風土の創造的活用の推進を図ることは国が支援すべきものである。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	・平成26年12月に社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会において、当該交付金の必要性が改めて報告されたところであり、優先度の高い事業である。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-							
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	・国民共有の財産である明日香村の歴史的風土の保存を図るための交付金であり負担関係は妥当である。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	・国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針および「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会報告」を踏まえ、平成27年度に明日香村が作成した事業計画に基づく事業を実施するために必要な経費について、交付金を交付しているところであり、交付決定に係る手続きにおいて、コストの確認を行っている。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	・上記の交付決定に係る手続きにおいて、費目・使途の確認を行っている。						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-								
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	・国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針および「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会報告」を踏まえ、平成27年度に明日香村が作成した事業計画に基づく事業を実施するために必要な経費について、交付金を交付しているところであり、交付決定に係る手続きにおいて効率化等がはかられるようにしている。							

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	・成果実績は、平成27年度末時点で、目標値の8割を達成していることから、成果目標に見合ったものとなっている。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	・活動実績は概ね当初見込み通りである。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	・建築物等の修景等は、明日香村の歴史的風土の保存に十分に効果を発揮している。				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	・明日香村整備基本方針および「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会報告」を踏まえて明日香村が作成した事業計画に基づき、的確に事業を実施している。					
	改善の方向性	・引き続き、的確に事業を実施し、明日香村における歴史的風土の創造的活用の推進を図る。					
<b>外部有識者の所見</b>							
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>							
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>							
<b>備考</b>							
<p>・奈良県高市郡明日香村は、6世紀末から7世紀末にかけて政治の中枢がおかれ日本の律令国家体制が形成された地であり、価値の高い歴史的文化的資産が良好な田園景観や自然景観と一体となって貴重な歴史的風土を形成している。この国家的財産である歴史的風土を保存するため村内全域で厳しい土地利用規制が課せられ、周辺市町村に比べて住民生活の向上が阻害されていることから、昭和55年に制定された明日香法に基づき土地利用規制と支援措置を継続してきた。</p> <p>・平成26年12月、社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会歴史的風土部会において、本交付金の継続及び拡充含めた報告がなされたところ。</p>							
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>							
平成22年度	152	平成23年度	136	平成24年度	142		
平成25年度	53	平成26年度	50	平成27年度	51		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省

明日香村が行う歴史的風土の創造的活用に関する総合的な取組に対し、明日香村に交付する。

【交付金】

A.明日香村  
150百万円

史跡地周辺の整備、里山の景観整備、地域特産品の開発等

<例>

ネットワーク道路の改修事業	
工事費	15百万円
除草工等費	17百万円
合計	32百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



平成28年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )

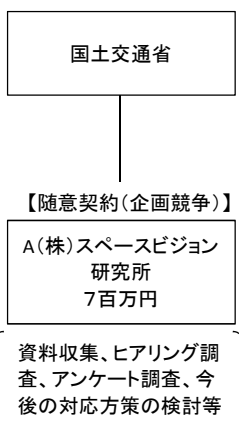
<b>事業名</b>	古都における歴史的風土の保存方策検討調査			<b>担当部局庁</b>	都市局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	平成26年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成28年度	<b>担当課室</b>	公園緑地・景観課	課長 町田 誠			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法(古都保存法)				
<b>主要政策・施策</b>	観光立国			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	古都保存法は、現状凍結的な厳しい行為規制とその代償として損失補償と土地の買入れ制度により歴史的風土の保存に一定の役割を果たしてきたが、近年、歴史的風土を構成する森林や農地等の自然的環境の荒廃や植生遷移など新たな問題に直面している。これらの問題を解決するため、多様な主体が参画し自然的環境を維持保全するとともに、目指すべき目標像へ誘導するための方策について検討し、古都における歴史的風土の保存を推進する。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	現行の古都保存制度や既存の緑地保全制度等の分析調査等を踏まえ、多様な主体が参画し自然的環境を維持保全するとともに、目指すべき目標像へ誘導するための方策について検討し、モデルケースにおいて実証実験を行い実効性を検証するとともに、有識者への意見聴取等を踏まえ、古都保存体系への位置づけなど制度化に向けた検討を行う。								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	8	7	6	0		
	執行額	-	8	7	-	-			
	執行率(%)	-	100%	100%	-	-			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	減少傾向にある歴史的風土の保存のための活動団体の会員数を維持する。	歴史的風土の保存のための活動団体の会員数	成果実績	人	-	592	595	-	-
			目標値	人	-	-	-	-	600
			達成度	%	-	98.7	99.2	-	-
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	横ばい傾向にある歴史的風土の保存のための活動団体の年間活動回数を増加させる。	活動団体の年間活動回数	成果実績	回	-	88	97	-	-
			目標値	回	-	-	-	-	95
			達成度	%	-	92.6	102.1	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	調査実施件数	活動実績	件	-	1	1	-		
		当初見込み	件	-	1	1	1		
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	調査費(百万円) / 調査件数(件)	単位当たりコスト	百万円	-	8	7	6		
		計算式	調査費/調査件数	-	8/1	7/1	6/1		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	(目)緑地環境対策調査費	6							
	計	6	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現									
	施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する。									
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度		
			実績値	-	-	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	本事業による検討内容に基づき、多様な主体が参画した自然的環境の維持保全等のための方策を推進することで、歴史的風土の保存のための活動団体の会員数が維持され、また活動回数が増加することにより、歴史的風土のより一層の保存が推進される。										
	改革項目	分野:	-								
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
			成果実績								
		目標値									
		達成度	%								
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度			
		成果実績									
		目標値									
		達成度	%								
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
-											

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	・本調査は、わが国固有の文化的資産として国民がひとしくその恵沢を享受し、後代の国民に継承されるべき古都における歴史的風土を保存するための方策を検討するものであり、国民や社会のニーズは高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・古都については、古都保存法に基づき国が指定しているため、必要な調査は、国が実施すべきである。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	・平成26年12月に社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会に諮問された事項に関する調査であり、優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・支出先の選定にあたっては、企画競争による手続きを行っている。一者応募ではあったが、企画提案の特定にあたっては、匿名評価方式による書類評価を実施するとともに、外部の学識経験者からなる企画競争有識者委員会による審査を行っており、透明性・公平性の確保を図っているため、支出先の選定は妥当である。		
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		有			
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	・見積価格が予定価格を下回っており、単位当たりのコスト等の水準は妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・業務の実施にあたっては、委託先と適宜協議を行うことにより、目的に即した必要な内容が実施されるよう進めた。		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-	-			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	・成果実績は、目標値を概ね達成していることから、成果目標に見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・活動実績は見込み通りである。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	・成果物は、関係自治体と共有するとともに、社会資本整備審議会での議論にも活用するなど、有効活用を図っている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	・調査検討にあたっては、方策のとりまとめに向け、調査内容に不足はないか、検討内容は国が求める内容となっているかなどを確認し、必要に応じて的確な指示を行っている。 ・完了時の検査を通じて、成果品(報告書)について、国の求める調査検討事項を網羅されているか、国の指示した整理方法となっているかなどを確認を行っている。				
	改善の方向性	・引き続き、的確に調査検討を実施し、古都における歴史的風土の保存の推進を図る。 ・また、一者応募であったことを踏まえ、企画競争参加資格要件等の改善を検討していく。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
・古都保存法では、わが国固有の文化的資産として国民がひとしくその恵沢を享受し、後代の国民に継承されるべき古都における歴史的風土を保存することを目的としている。 ・今般、古都の歴史的風土を構成する樹林地等における自然的環境の変化や維持管理における担い手確保等の問題が大きな課題となっており、こうした情勢を踏まえ、歴史的風土保存計画の検討など今後の古都保存行政のあり方について検討する必要性が生じたため、平成27年7月に社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会歴史的風土部会に「古都保存のあり方検討小委員会」を設置したところ。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	新26-09	平成26年度	新26-08	平成27年度	52	



※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



平成28年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )

<b>事業名</b>	ミズベリング・プロジェクトの推進に係る方策検討経費			<b>担当部局</b>	水管理・国土保全局		<b>作成責任者</b>					
<b>事業開始年度</b>	平成27年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成27年度	<b>担当課室</b>	河川環境課		課長 小俣 篤					
<b>会計区分</b>	一般会計											
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	国土交通省重点政策 総合水系環境整備事業の実施について(河川局長通知)							
<b>主要政策・施策</b>	観光立国			<b>主要経費</b>	その他の事項経費							
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	住民、企業、行政が連携し、水辺の賑わい・地方の活力や自然豊かな河川景観等を保全・創出することにより、美しさと風格を備えた魅力ある水辺空間をまちづくりと一体となって創造するための方策を検討し、新たな水辺空間の利用促進を図ることを目的とする。											
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	海外及び国内の先進事例を調査し、その結果を現行の河川管理に関する制度や取組、また、その背景等と比較しつつ取りまとめるとともに、魅力ある河川空間を創出するための方策について、民間企業や河川利用者から意見聴取し、制度改正や運用改善の必要性、効率的なプロモーションの実施方策、河川管理上の課題等を整理する。 併せて、検討した活用方策の実現可能性及び効果等を検証する。検証は、現地の行政担当者や民間企業、河川利用者等からのヒアリングで得られる結果を活用して行う。											
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負											
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	-	26年度	-	27年度	7	28年度	-	29年度要求	-
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0
	執行額	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	100%	-	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	27年度	28年度		
	魅力ある水辺空間をまちづくりと一体となって創造する方策について、かわまちづくり等を実施している160箇所	魅力ある河川空間を創出するための取組として、かわまちづくり等を実施している箇所	成果実績	-	-	157	-	157	-	-		
			目標値	-	-	160	-	160	-	-		
			達成度	%	-	-	98.1	-	98.1	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック												
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込						
	美しさと風格を備えた魅力ある水辺空間をまちづくりと一体となって取り組んでいる箇所からの意見徴収	活動実績	箇所	-	-	10	-					
		当初見込み	箇所	-	-	10	-					
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込						
	予算額/美しさと風格を備えた魅力ある水辺空間をまちづくりと一体となって取り組んでいる箇所からの意見徴収	単位当たりコスト	-	-	0.7	-						
		計算式	/	-	-	7/10	-					
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由								
		-	-									
		-	-									
		-	-									
		-	-									
		-	-									
	計	0	0									

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現							
	施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	まちづくりと一体となった魅力ある水辺空間を創造するための方策を検討し、新たな水辺空間の利用促進を図り、良好な景観等を保全・創出する。								
	改革項目	分野:	-						
	KPI (第一階層)	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
		成果実績							
目標値									
KPI (第二階層)	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	成果実績								
	目標値								
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									
<b>事業所管部局による点検・改善</b>									
国費投入の必要性	項目	評価							
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○ 評価に関する説明 民間による水辺への関心が高まっており、特に2020年東京オリンピックに向けて水辺を活用した賑わい空間や地域づくりの気運が高まっていることから、社会のニーズを的確に反映している。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○ 河川空間に民間活力の活用を促進するための制度改正を検討することから、河川管理に係る制度を所管している国が実施することが適切である。							
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○ 河川空間における更なる民間活力の活用による地域の賑わい創出を目的としており、重要かつ優先度の高い事業である。							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○							
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-							
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○ 発注先の選定は企画競争で行っており、積算は徴収した見積もりとの比較を行っている。							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○ 事業目的を踏まえ、調査対象範囲や検討項目を十分に精査の上、業務実施している。							
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-								
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-								

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	目標最終年度の目標値まで着実に成果実績を増やしている。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	当初見込み通りの活動実績となっている。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	調査・検討結果については、地方公共団体や民間事業者等への情報提供や調整等に活用し、施策の円滑な展開に役立っている。			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の実施にあたっては、適切な指示を行うなど、国が求める検討内容となっているか、方策とりまとめに向け調査内容に過不足はないかなどを確認を行っている。</li> <li>・完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなどの確認を行っている。</li> </ul>				
	改善の方向性	平成27年度で終了				
<b>外部有識者の所見</b>						
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>						
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>						
<b>備考</b>						
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>						
平成22年度		平成23年度		平成24年度		
平成25年度		平成26年度		平成27年度	新27-010	

